

平成15年度11月補正予算について

平成15年11月
宮 城 県

1 予算編成の考え方

今回の補正予算は、夏の低温や日照不足等による異常気象災害対策、地震災害対策及び年度末から年度初めにかけての端境期における事業量の確保と平準化を図る普通建設事業（債務負担行為であるゼロ県債）など、特に緊急を要する予算を厳選して計上したほか、平成14年度決算剰余金の積立てを行った。

2 予算規模等

以上の結果、今回の補正額は一般会計、総会計ともに約32億円、11月現計では、一般会計で約8,486億円（対前年度同期比1.2%増）、総会計では約1兆1,167億円（対前年度同期比1.4%増）となった。

3 歳出予算の内訳（総会計）

（1）異常気象災害対策	約	7億円
（2）地震災害対策	約	0.2億円
（3）公共事業等の推進（ゼロ県債）	[債務負担行為	16億円]
（4）財政調整基金積立金（平成14年度決算剰余金積立て）	約	24億円